

## ◆平成 29 年度 全国学力・学習状況調査の結果について

平成 29 年 4 月 18 日（火）に小学 6 年生と中学 3 年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

### 1 学力調査の結果【本町平均、県平均、全国平均】 ※ 数字は正答率（％）

		国語 A	国語 B	算数 A / 数学 A	算数 B / 数学 B
小 6	大崎町平均	73	54	83	45
	県平均	75	55	79	45
	全国平均	75	58	79	46
中 3	大崎町平均	74	70	57	39
	県平均	75	70	61	46
	全国平均	77	72	65	48

#### 【学力調査結果考察】

小学 6 年生では、算数 A が全国・県と比較して高い結果となりました。一方、算数 B は県と同水準、国語は全国・県と比較して低い結果となりました。国語 A・B、算数 A・B の 4 科目の正答率を合計した場合、本町の小学校児童の学力は、県と比較した場合、ほぼ同水準にあると言えます。

中学 3 年生における鹿児島県の学力調査の結果は、全国と比較して全科目で下回る状況でした。このような中、本町では、国語が県平均とほぼ同じ水準にあるものの、数学においては県平均をも下回る結果となってしまいました。4 科目の合計でも県や全国を下回っている状況です。しかし、子どもたちの解答状況を見ていくと、各科目で「あと 1 問」正答数を伸ばせば県を、「あと 2 問」伸ばせば、全国の学力水準を超えることができます。

本町では、これまで小中学校が連携し、情報交換や授業参観を継続してきました。教師の指導法や子どもたちの学びがつながるようになってきており、経年変化で見ると県や全国の水準まで「あと少し」というところにきています。

今後も、町内各校の連携を図りながら「あと少し」にこだわって、授業力の向上に努めていきます。家庭でも家庭学習の時間を十分確保し、子どもたちの学びを確実に見届けてくださいますようご協力をよろしくお願い致します。

### 2 学習状況の調査 ※ 県・全国と比べ、結果の差が見られるものを抜粋。数字は正答率（％）

○小学校（4段階評価の中で最も肯定的「当てはまる」と回答した割合）	大崎町	県	全国
「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」と答えた児童	65	57	59
「友達の前で考えや意見の発表が得意」と答えた児童	30	20	22
「家で学校の授業の復習をしている」と答えた児童	48	27	24
「学校に行くことが楽しい」と答えた児童	70	57	55
「人の役に立ちたい」と答えた児童	81	68	68
「人が困っているときに進んで助けている」と答えた児童	56	39	39
「物事を最後までやりとげてうれしかったことがある」と答えた児童	66	70	73
「家の人と学校の出来事について話しをする」と答えた児童	44	50	51